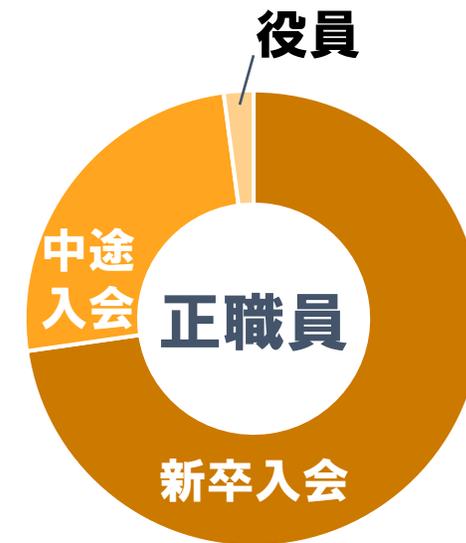
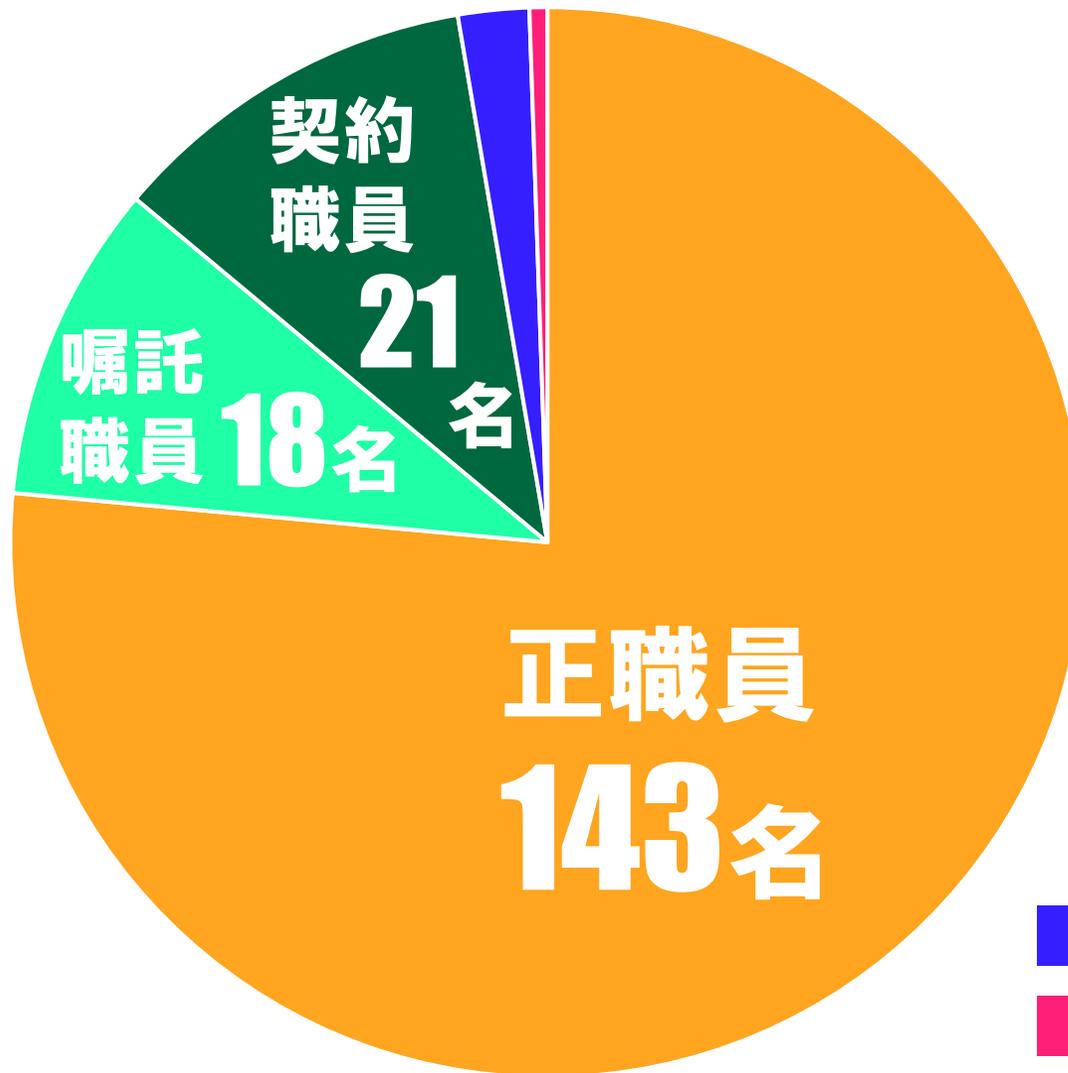




一般財団法人日本ガス機器検査協会  
Japan Gas Appliances Inspection Association

# 職員数 (2023年4月1日時点)

# 187名



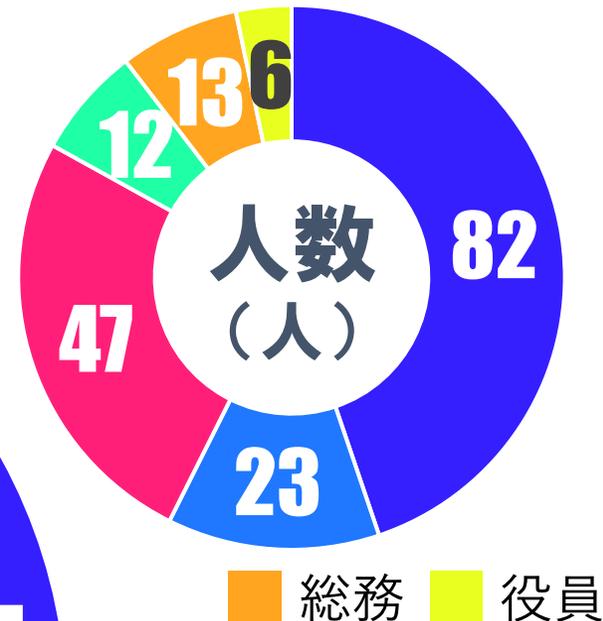
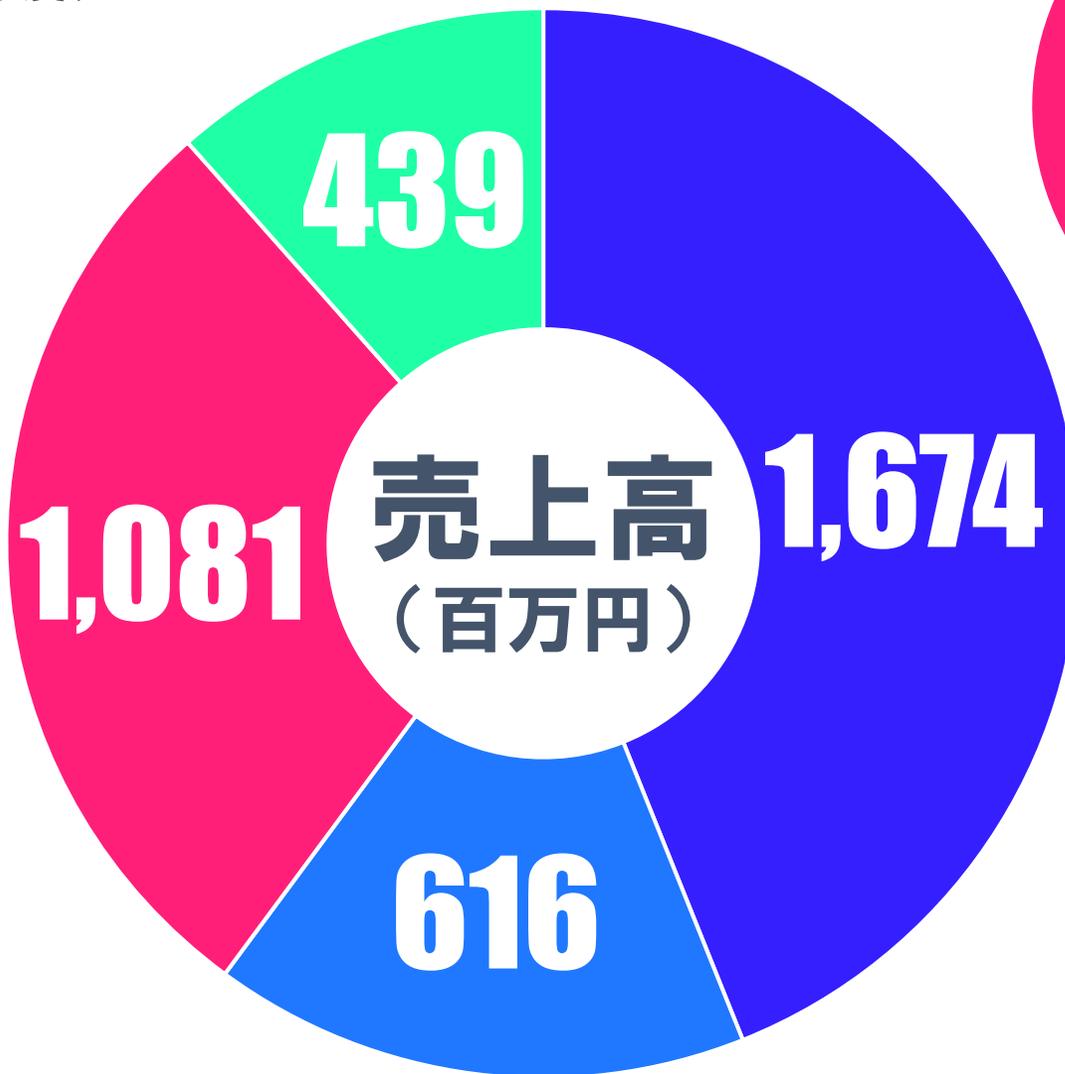
■ 嘱託職員  
…定年退職後の再雇用

■ パート 4名  
■ 出向 1名

# 事業規模 (2021年度)

# 38億円

- ガス機器の検査認証事業
- 教育講習・試験事業
- ISO認証、森林認証等のMS認証事業 (QA事業)
- 環境ソリューション事業 (土壌汚染調査・対策工事)



# 事業所 4ヶ所

本部



東京事業所



東京都港区

東京都板橋区

名古屋事業所

大阪事業所

2018年に  
リニューアル



愛知県小牧市



大阪府大阪市

# 事業所 4ヶ所

■ 検査認証

■ 講習・試験

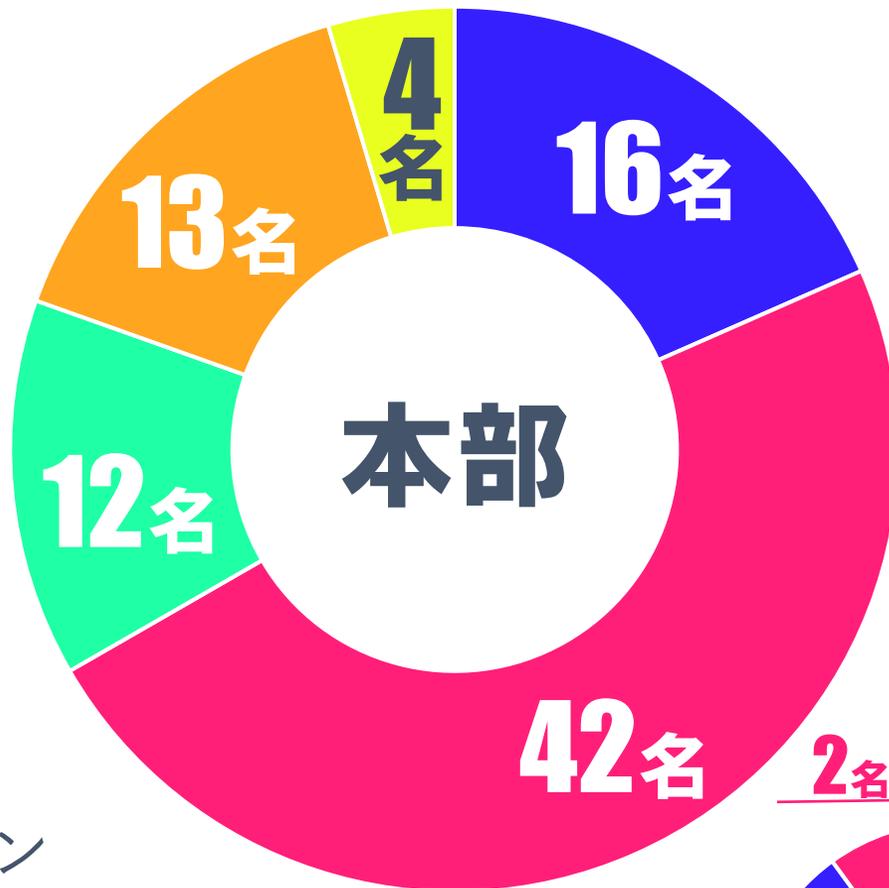
■ QA事業

■ 環境ソリューション

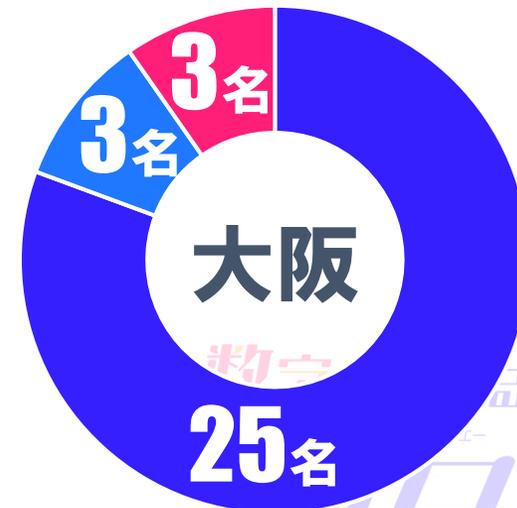
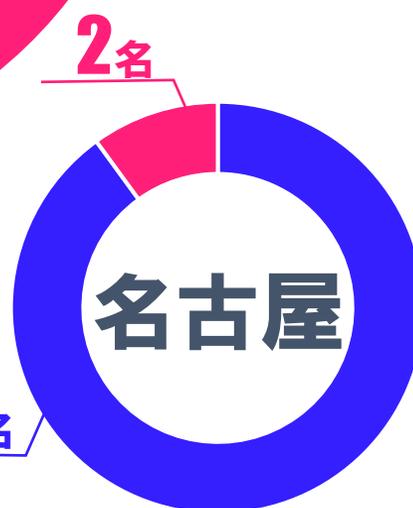
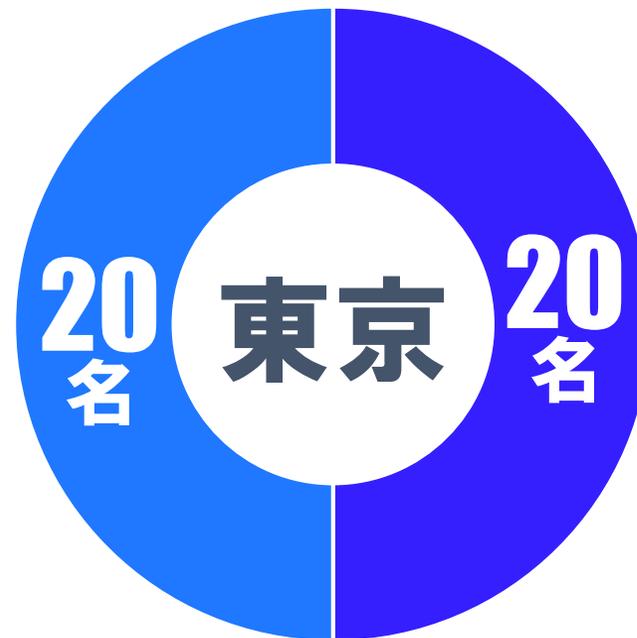
■ 総務

■ 役員

(2023年4月1日時点)



在宅勤務：5名  
研修中：4名



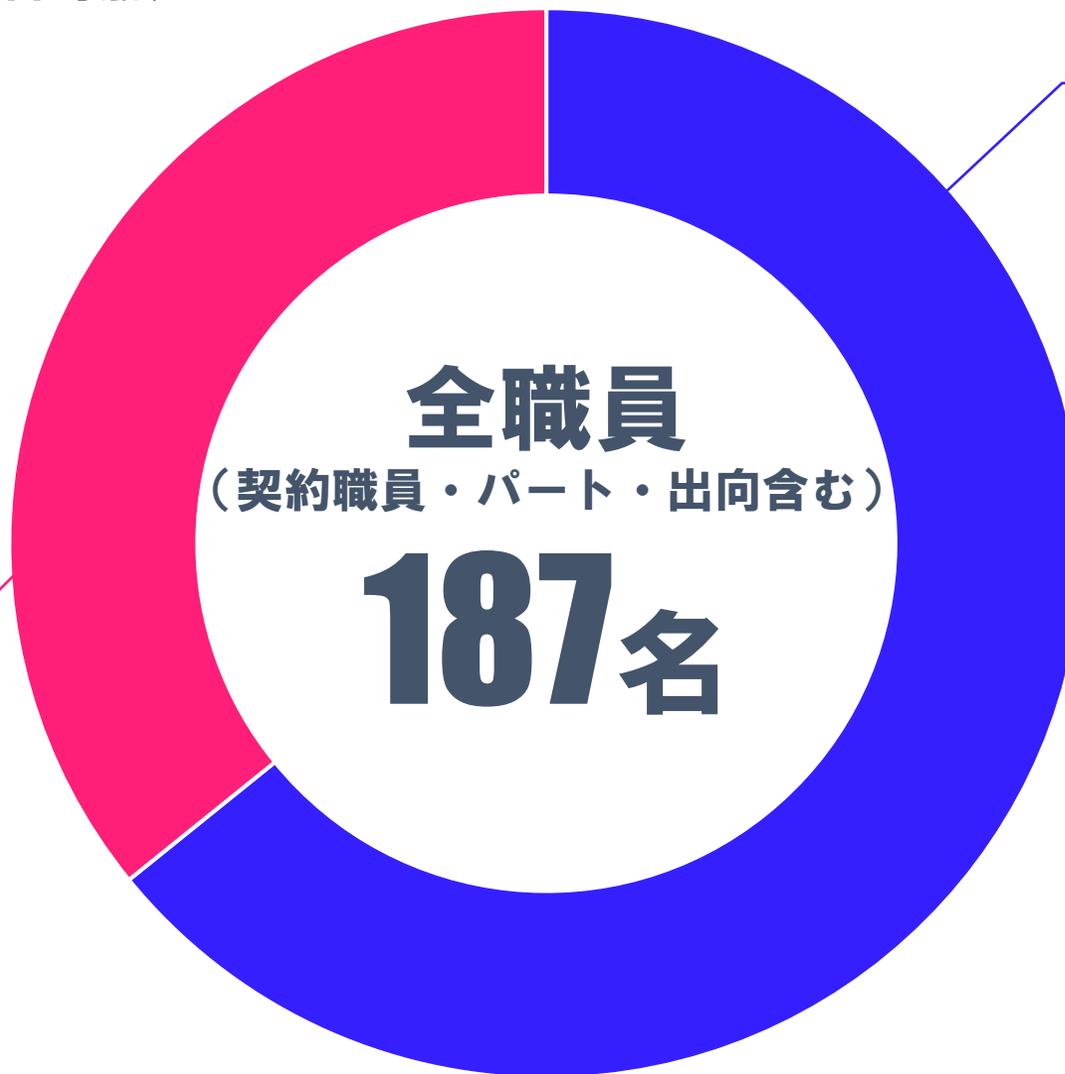
# 男女比

(2023年4月1日時点)

6:4

男性 **120**名  
64.2%

女性 **67**名  
35.8%



# 平均年齢 (2023年4月1日時点)

# 48.0歳

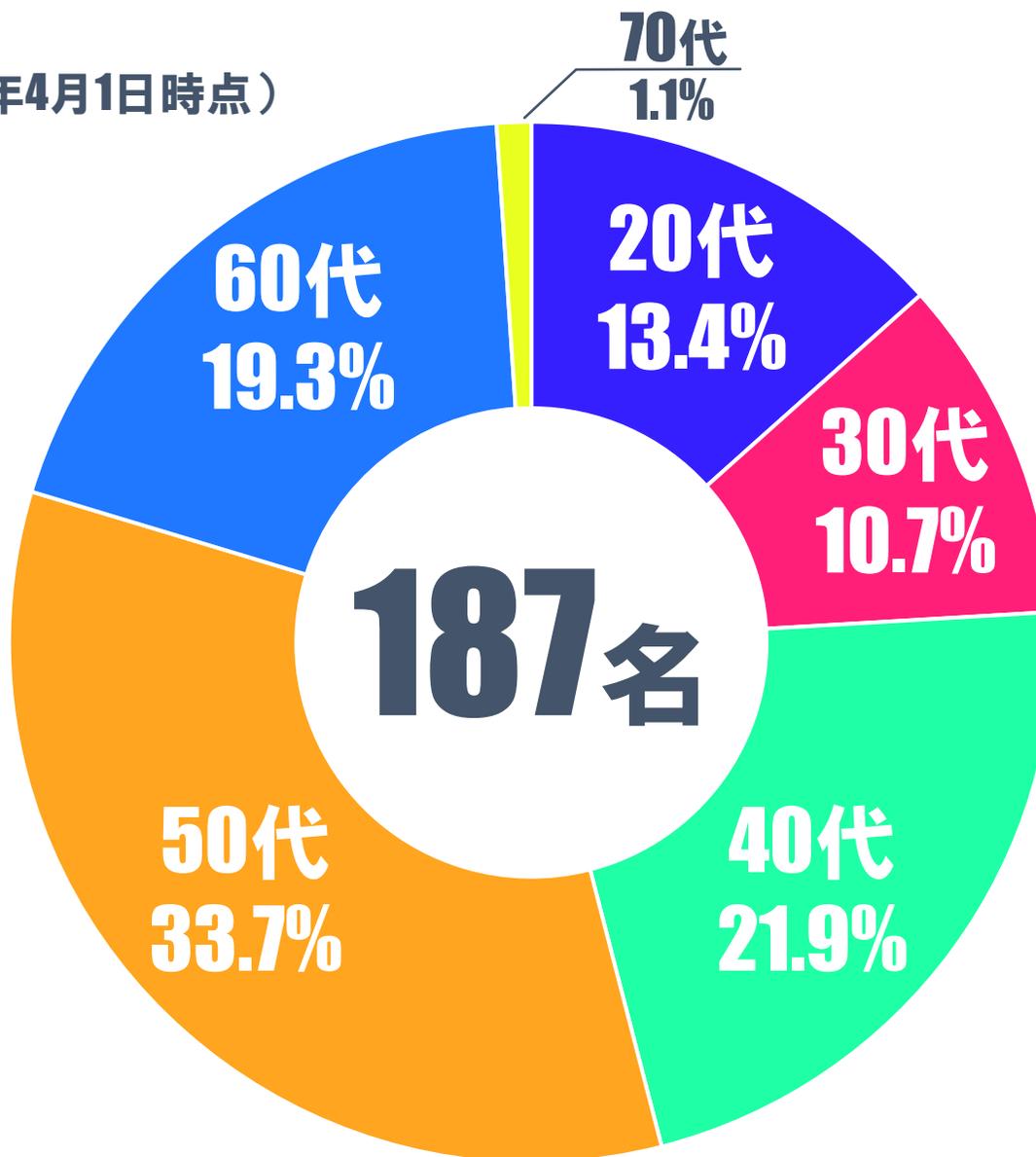
## 平均勤続年数

全体 **17.4年**

新卒入会者 **20.4年**

新卒入会男性 **20.5年**

新卒入会女性 **20.2年**



# 文理比 (2023年4月1日時点)

3:7

理系 101名  
70.6%



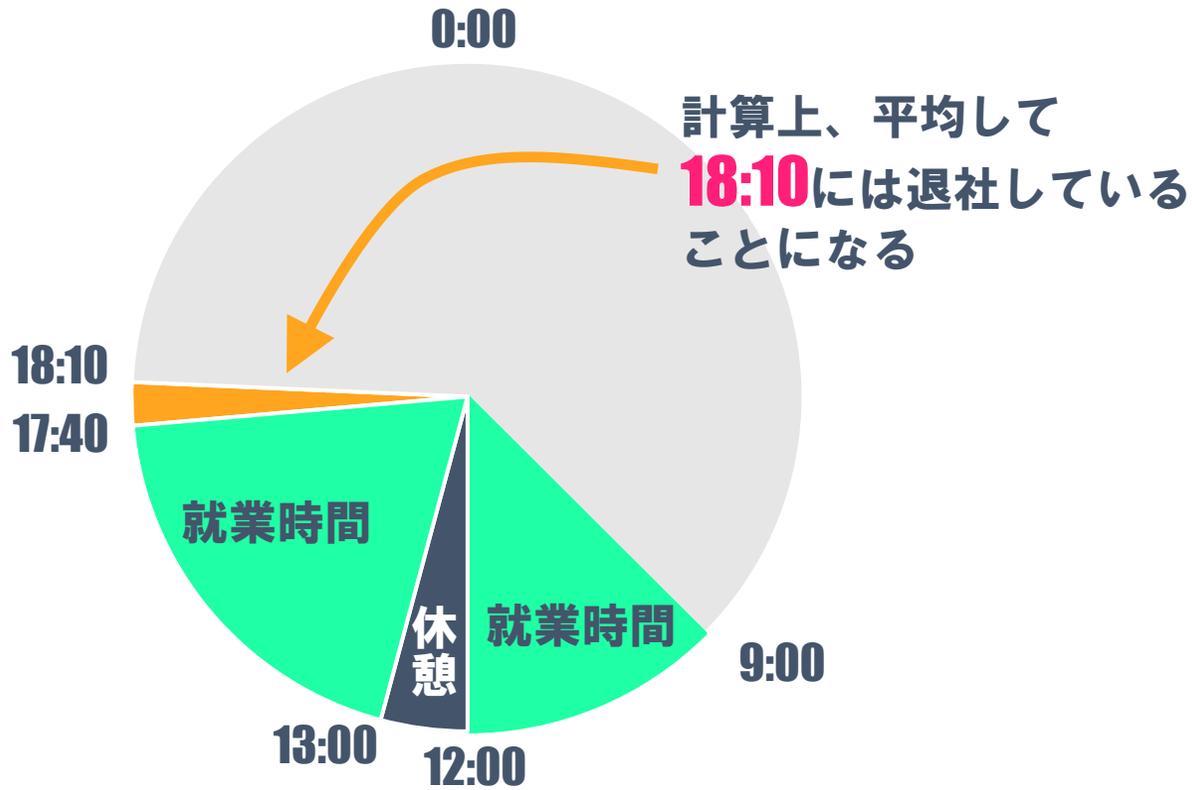
文系 42名  
29.4%

# 月平均残業時間

(2022年度)

# 8.9時間

※正職員のみ（管理職を除く）94名で算出



(人)

40

35

30

25

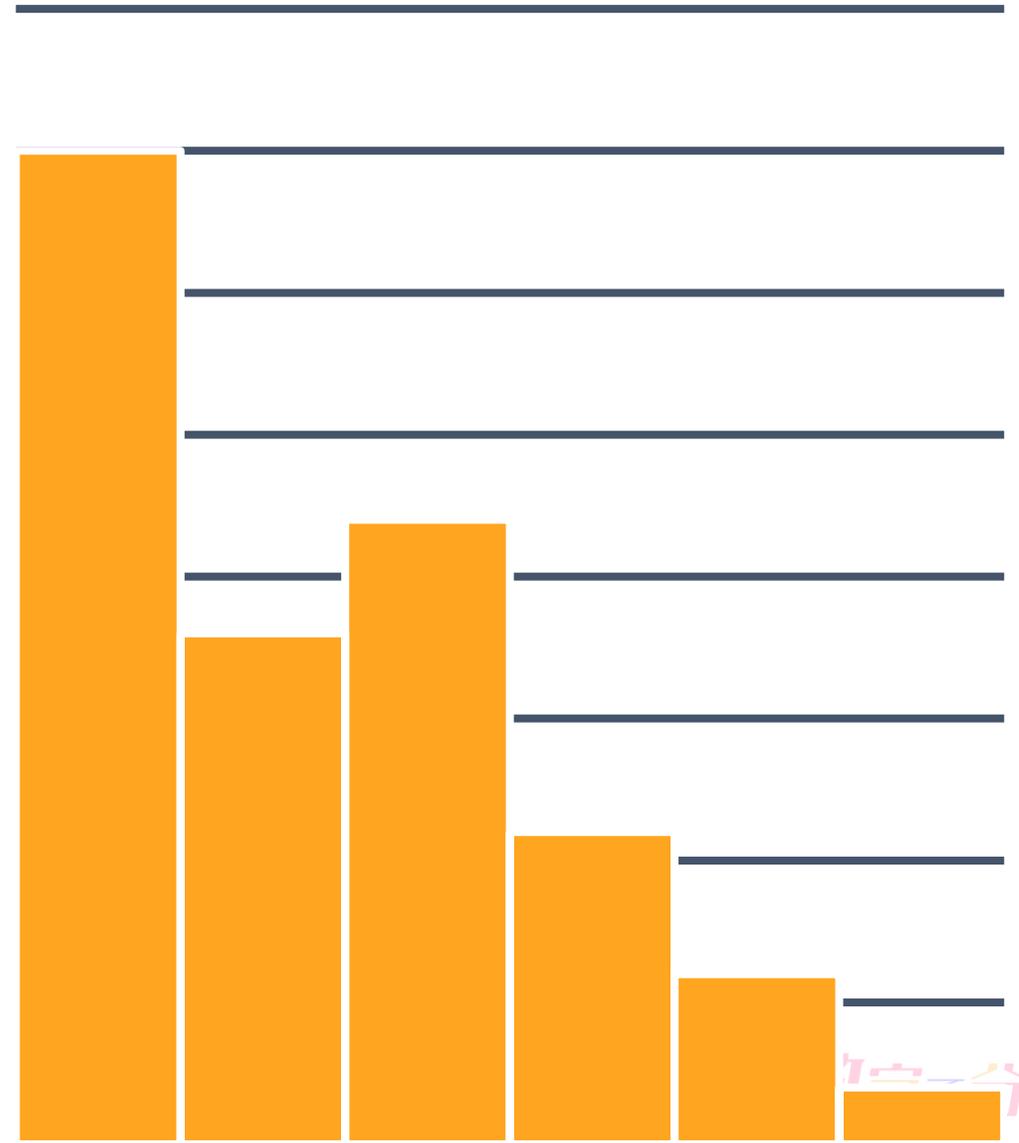
20

15

10

5

0



≤5

5~10

10~15

15~20

20~25

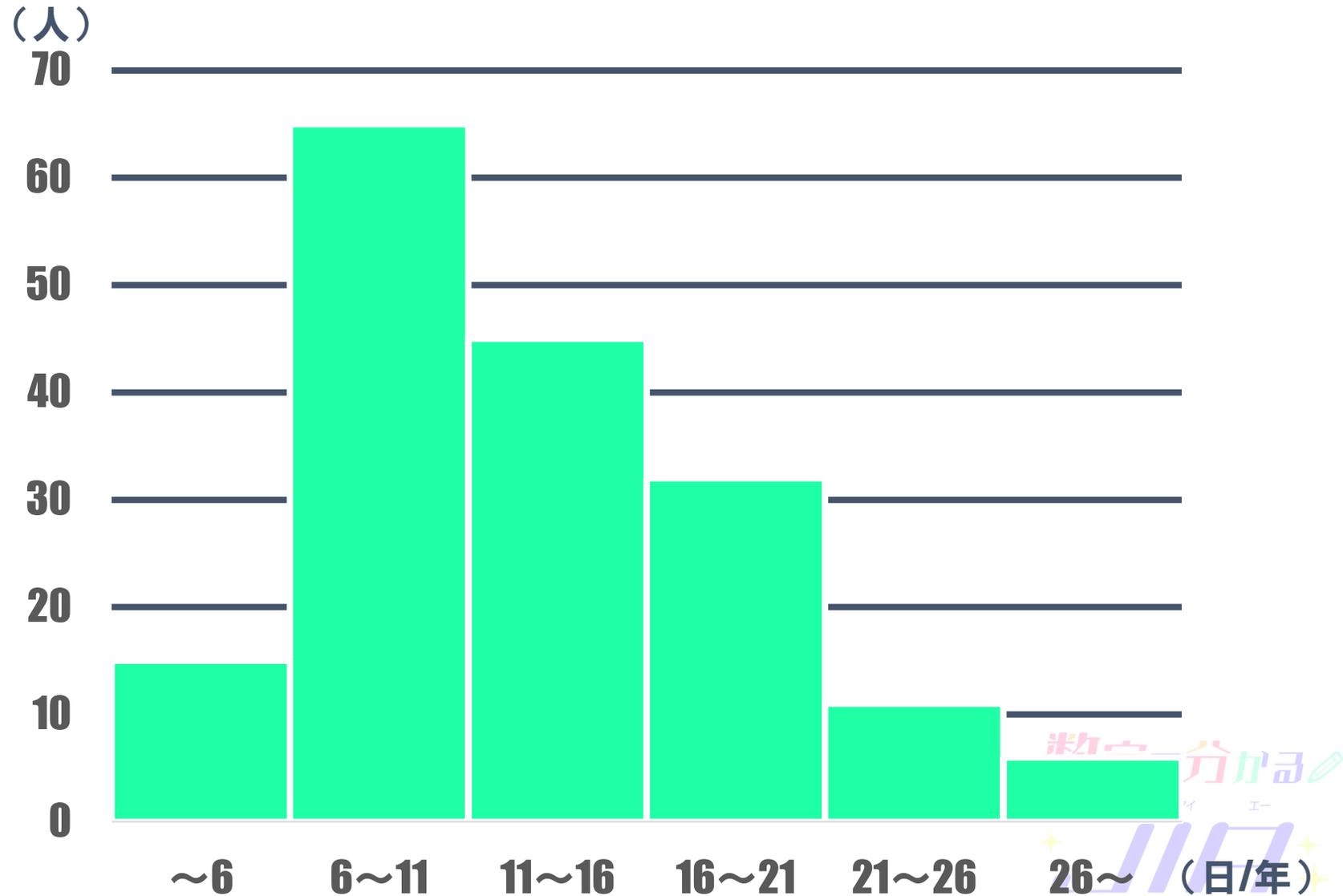
25<(時間/月)

# 平均有休取得日数 (2022年度)

# 12.6日

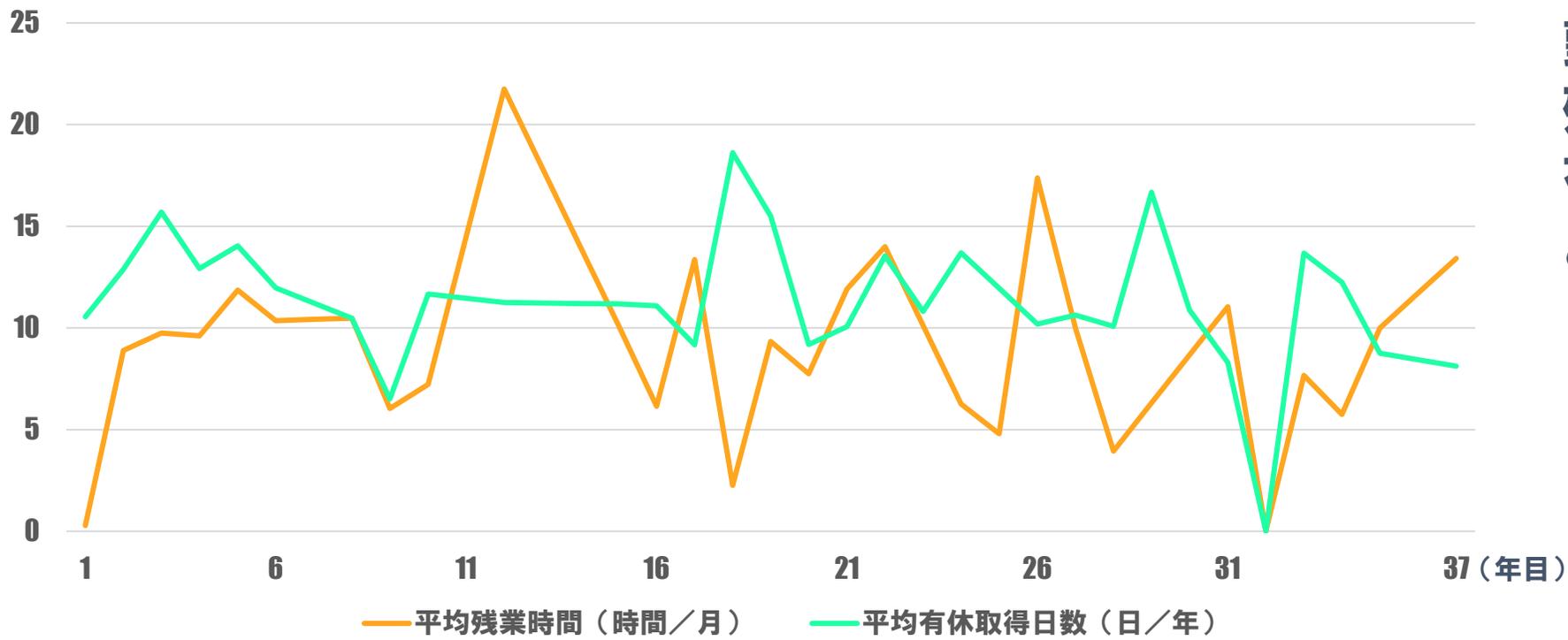
※役員・在宅勤務除く174名で算出

後述の「傷病休暇」の  
取得日数は含まず



参考

勤続年数による  
残業時間や  
有休取得日数の差は  
あまりなし。



入社〇年目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
平均残業時間 (時間/月)	0.3	8.9	9.8	9.6	11.9	10.3	該当者なし	10.5	6.0	7.2
平均有休取得日数 (日/年)	10.5	12.9	15.7	12.9	14.0	12.0	該当者なし	10.5	6.5	11.7

# 年間休日 120日以上

## 休日

- 土曜日、日曜日  
※9月の最終日曜日を除く
- 祝日
- 12月29日～12月31日、1月2日～1月3日

国家試験運営のため

## 休暇

- 年次有給休暇
- 傷病休暇
- 夏季休暇（2日）
- 生理休暇
- 産前産後休暇
- 特別休暇  
（結婚、出産、忌引、転勤など）
- ボランティア休暇
- 育児休業
- 介護休業

# 入会日（4月1日）に

# 10日有給休暇付与

## 有給休暇

- 半日単位で取得可
- 5日分（40時間）まで  
1時間単位の  
時間休として取得可

4月1日入会の場合

1月1日付与

勤続年数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以上
休暇付与日数	<u>10日</u>	15日	16日	17日	18日	19日	20日



# 失効有休

# 40日まで傷病休暇に

本人の傷病、  
家族の看護等に  
利用できる

昨年使用しなかった  
有休の残り

有給休暇としては失効⇒傷病休暇として積立可（上限40日）

40日まで有給休暇として取得可

今年付与された有休

簡略化して  
説明しています

# 女性育休取得率

(2013年4月～2023年3月 対象者：のべ7名)

# 100%

対象者の方全員がその後仕事に復帰されています

産前産後休暇

育児休業

育児短時間勤務

期間

産前6週間  
+  
産後8週間

子が1歳に達する日まで

子が3歳に達する月が  
属する年度末まで

1日の労働時間を2時間短縮  
または1週の労働日数を2日短縮

男性の育休取得は  
今後の課題です

簡略化して  
説明しています

# 自己啓発補助

# 年度30,000円まで

現状、書籍の購入には  
利用できません

※受講料の70%をJIAが補助

例)

2022年8月

〇〇講座受講料 30,000円



2023年2月

△△検定受験料 20,000円



年度リセット



××ゼミ



# TOEIC受験料全額補助

※年度あたり1回まで

# 人間ドック検診料

## 本人負担5,000円

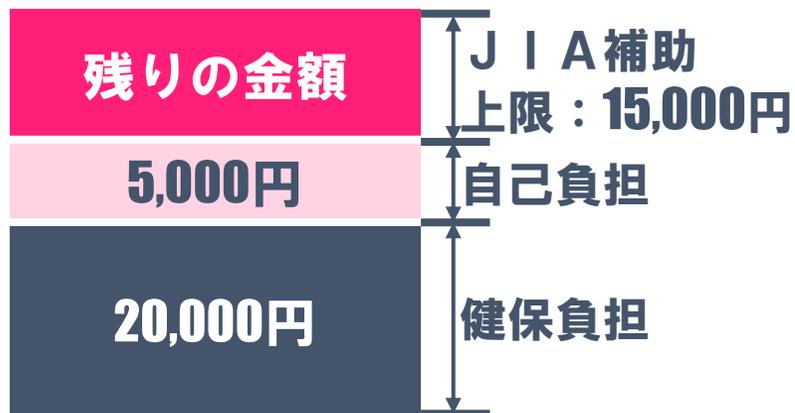
年に一度の「定期健康診断」は  
全額JIA負担です

※年度あたり1人1回まで

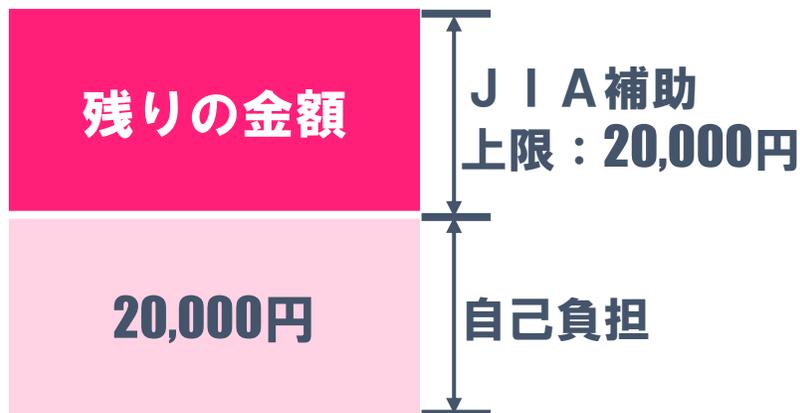
対象：満35歳以上の職員、職員の配偶者で扶養家族・満35歳以上の方

### 職員

健保指定の医療機関で  
受診した場合



健保指定以外の医療機関で  
受診した場合



### 配偶者



# その他福利厚生など

詳細は  
採用担当まで  
お問合せ  
ください

## 福利厚生サービス

「福利厚生倶楽部」を導入しています

- ・・・全国各地でさまざまなサービスをお得な価格で受けられます

## JIAで人気のサービス

### ① スポーツクラブ

テニスコートの貸出など

### ② 旅行・宿

ホテル、旅館の割引など

### ③ 娯楽

カラオケの割引、映画、水族館のチケットなど

転勤者には  
**社宅制度**があります

- ・実質家賃負担が軽減
- ・水道光熱費の一部補助 など

**共済会制度**があります

見舞金、祝金、傷病手当や  
出産手当の補給金 など